

# プログラム

第1日目 2024年4月13日(土)

第1会場 (大塚講堂 1F 大ホール)

総会・評議員会・開会式 8:50~9:20

教育講演1 9:30~10:10

座長：高橋 英彦 (東京医科歯科大学 脳統合機能研究センター)

## 統合失調症診療の現状と今後の方向性： 身体・脳・こころを整える－当事者の想い

尾崎 紀夫 名古屋大学大学院医学系研究科 精神疾患病態解明学

教育講演2 10:20~11:00

座長：上野 修一 (愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学)

## 統合失調症の個人面接－非定型非典型的な病像や経過を呈する例を含めて

青木 省三 公益財団法人慈圭会 精神医学研究所

国際学会発表奨励賞受賞者セッション 11:10~12:10

座長：宮田 淳 (愛知医科大学医学部 精神科学講座)

### IC-1 脳波とMRIを用いた統合失調症の病態研究

○越山 太輔  
東京大学大学院医学系研究科 精神医学分野

### IC-2 統合失調症における視覚的Salienceの異常とその病態生理を検証する数理モデリング

○藤田 芳久<sup>1)</sup>、村井 俊哉<sup>2)</sup>、宮田 淳<sup>2,3)</sup>  
1) 京都大学医学部附属病院 精神科神経科、  
2) 京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学教室、3) 愛知医科大学医学部 精神科学講座

### IC-3 統合失調症の社会認知機能障害に対する経頭蓋直流刺激の効果

○山田 悠至、住吉 太幹  
国立精神・神経医療研究センター

学会賞受賞者講演 12:10~12:40

座長：糸川 昌成 (東京都医学総合研究所)  
夏莉 郁子 (やきつべの径診療所)

統合失調症の新規シナプス自己抗体病態の発見

塩飽 裕紀 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 精神行動医学

教育講演3 13:40~14:20

座長：岩田 正明 (鳥取大学医学部 脳神経医学講座 精神行動医学分野)

統合失調症でみられる社会認知機能の困難とリハビリテーション

兼子 幸一 社会医療法人仁厚会 医療福祉センター倉吉病院

教育講演4 14:30~15:10

座長：住吉 太幹 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター)

統合失調症のリカバリーを指向する認知行動療法

松本 和紀 こころのクリニック OASIS

シンポジウム1 15:20~16:50

座長：笠井 清登 (東京大学医学部附属病院 精神神経科)

多様化する精神障害ケアと統合失調症に対する治療・支援

SY1-1 いち当事者から見た、統合失調症について ~15年目の今となっては~

○山崎 将展  
公益財団法人復康会 サポートセンターなかせ

SY1-2 統合失調症に対する理解と地域ケアの課題

○山口 創生  
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

SY1-3 コメディカルスタッフから見た統合失調症のある方のケア・サポートにおける留意点やICFによる整理

○川口 敬之  
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

SY1-4 統合失調症のある人へのケアだからこそ意識化したいこと

○大石 智  
北里大学医学部 精神科学

市民公開講座 17:00~18:30

座長：沼田 周助 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野)  
戸田 裕之 (防衛医科大学校 精神科学)

## スポーツを通じたノーマライゼーション！ －統合失調症からの回復 医療、地域、人生、それぞれの立場から－

### LT-1 統合失調症の基本情報と地域で利用できるサービス

井上 秀之  
むつみホスピタル

### LT-2 精神障がい者フットサル交流会を中心にした活動について

柘植 竜治  
徳島ヴォルティス ホームタウン 推進部

### LT-3 統合失調症と私：楽しみ、目標、仲間と共に歩む回復の道

佐河 勇気  
医療法人むつみホスピタル 看護師/ピアサポーター

## 第2会場 (長井記念ホール 1F ホール)

シンポジウム2 9:30~11:00

座長：村井 俊哉 (京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学)  
山崎 将展 (公益財団法人復康会 サポートセンターなかせ)

## 研究のコ・プロダクションに向けたわかりやすい説明

### SY2-1 精神障害当事者視点からの「研究のコ・プロダクション」

○佐々木 理恵  
東京大学医学系研究科 医学のダイバーシティ教育研究センター ピアサポートワーカー

### SY2-2 コ・プロダクションに向けて基礎生物医学研究で使う言葉の壁をどう取り除いていくか

○柳下 祥  
東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター

### SY2-3 学術活動における共同創造の可能性と専門用語：第17回日本統合失調症学会の経験を基に

○山口 創生、川口 敬之、塩澤 拓亮  
国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

シンポジウム3 13:40~15:10

座長：金沢 徹文 (大阪医科薬科大学 神経精神医学教室)  
高木 学 (岡山大学学術研究院医歯薬学域 精神神経病態学教室)

## 自己免疫性脳炎と非定型精神病との関係

### SY3-1 非定型精神病における自己免疫性脳炎との接点と相違点

○金沢 徹文  
大阪医科薬科大学 神経精神医学教室

### SY3-2 「緊張病」に着目した非定型精神病と自己免疫脳炎の類似性

○酒本 真次  
岡山大学病院 精神科神経科

### SY3-3 神経科学から非定型精神病と自己免疫性脳炎の関係について考える

○朴 秀賢  
熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学講座

### SY3-4 自己免疫性脳炎と睡眠障害 ～非定型精神病の観点から～

○筒井 幸<sup>1,2,3)</sup>、神林 崇<sup>4,5)</sup>  
1) 特定医療法人祐愛会 加藤病院 精神科、2) 平鹿総合病院 心療センター、3) 秋田大学医学部 精神科、  
4) 筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構、5) 茨城県立こころの医療センター

シンポジウム4 15:20~16:50

座長：内田 裕之 (慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室)  
竹林 実 (熊本大学大学院生命科学研究部 神経精神医学講座)

## 若手による統合失調症研究・臨床の最前線

### SY4-1 臨床場面に応じた統合失調症治療のアジャストメントについての考察

○庄司 瑛武  
東京大学医学部附属病院 精神神経科 リハビリセンター

### SY4-2 AMPA受容体密度による脳機能中心性の規定性に関する、統合失調症症例と健常者との相違

○彌富 泰佑  
慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

### SY4-3 地域における精神障害者アウトリーチ支援利用者の小児逆境的体験に関する実態調査

○白井 香  
国立精神・神経医療研究センター

### SY4-4 脳機能結合からみる統合失調症のTrait, State, Stage：多施設データに基づくバイオマーカー研究

○河島 孝彦  
京都大学医学部附属病院 精神科神経科

### SY4-5 DNAメチル化に代表される後天的遺伝子修飾と精神疾患の解明

○白井 寿行、岡崎 賢志、大塚 郁夫、谷藤 貴紀、宮地 真生、岡田 将平、蓬葉 政、  
毛利 健太郎、菱本 明豊  
神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野

第3会場 (大塚講堂 2F 小ホール)

ワークショップ1 11:10~12:40

当事者・家族むけ「上手な診察の受け方のコツ(うけコツ)」

司会：市橋 香代 (東京大学医学部附属病院 精神神経科)  
山田 恒 (兵庫医科大学 精神科神経科学講座)  
ファシリテーター：松島 章晃 (医療法人杏和会 阪南病院)  
坪井 貴嗣 (杏林大学医学部 精神神経科学教室)  
伊藤 颯姫 (国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター)  
井手 健太 (産業医科大学病院 薬剤部)  
加藤 玲 (新宿区精神障害者家族会 新宿フレンズ)  
中越 由美子 (さいたま市もくせい家族会 / PureLight)

研修コース 13:40~16:50

短時間でできる認知機能測定の実際

講師：松本 純弥 (国立精神・神経医療研究センター)  
伊藤 颯姫 (国立精神・神経医療研究センター)  
新谷 茉莉果 (国立精神・神経医療研究センター)  
住吉 チカ (福島大学)  
橋本 亮太 (国立精神・神経医療研究センター)

内容：認知社会機能障害検査の意義と概要  
社会活動評価と病前推定IQの測定  
現在の推定IQの測定(類似)  
現在の推定IQの測定(記号探し)  
認知機能障害検査の活用例と今後

## 第2日目 2024年4月14日(日)

### 第1会場 (大塚講堂 1F 大ホール)

#### 教育講演5 9:00~9:40

座長：福田 正人 (群馬大学 神経精神医学)

### 統合失調症概念の歴史：これまでとこれから

村井 俊哉 京都大学大学院医学研究科 脳病態生理学講座 精神医学

#### 教育講演6 9:50~10:30

座長：吉村 玲児 (産業医科大学 精神科)

### 統合失調症と自動車運転

岩本 邦弘 名古屋大学大学院医学系研究科 発達老年精神医学分野

#### シンポジウム5 10:40~12:10

座長：大森 哲郎 (社会医療法人あいざと会 藍里病院)

中瀧 理仁 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野)

### ピアサポーターの現状と課題

#### SY5-1 ピアサポートに関わる研究の動向

○横山 和樹<sup>1,2)</sup>

1) 北海道公立大学法人 札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科

2) 一般社団法人 北海道ピアサポート協会

#### SY5-2 精神保健福祉センターにおけるピアサポーターとの協働 -その現状と課題-

○太田 順一郎

岡山市こころの健康センター

#### SY5-3 私の挑戦 ~ピアサポーターとして~

○石本 典子

社会医療法人あいざと会 藍里病院

#### SY5-4 ピアサポーターの現状と課題 ~統合失調症と20年間付き合ってきて~

○井上 真共

NPO法人Slow Age 相談支援事業所ちゅうげい 相談支援員・ピアサポーター

#### 会長講演 13:00~13:25

座長：中尾 智博 (九州大学大学院医学研究院 精神病態医学)

### 統合失調症について考える

沼田 周助 徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野

**教育講演7** 13:30~14:10

座長：尾関 祐二 (滋賀医科大学 精神医学講座)

**統合失調症の治療薬開発と期待**

菊地 哲朗 大塚製薬株式会社 医薬品事業部

**教育講演8** 14:20~15:00

座長：宮田 淳 (愛知医科大学医学部 精神科学講座)

**personalized medicineの入り口としてのShared decision-making**

中川 敦夫 聖マリアンナ医科大学 神経精神科学教室

**シンポジウム6** 15:10~16:40

座長：菱本 明豊 (神戸大学大学院医学研究科 精神医学分野)

佐々木 司 (東京大学大学院教育学研究科 身体教育学講座)

**統合失調症のケアギバー – 家族の現状と支援 –**

**SY6-1 家族の困難とリカバリー**

○蔭山 正子  
大阪大学高等共創研究院

**SY6-2 家族支援とその先**

○吉見 明香  
横浜市立大学附属市民総合医療センター 精神医療センター

**SY6-3 精神障害者家族会の現状と課題と家族支援について**

○岡田 久実子  
公益社団法人 全国精神保健福祉会

**SY6-4 精神障害者を持った親の体験談**

○板東 利明  
徳島県精神障害者家族会連合会

**学会賞発表・表彰式・閉会式** 16:40~16:50

第2会場 (長井記念ホール 1F ホール)

シンポジウム7 9:00~10:30

座長：井上 秀之 (医療法人 むつみホスピタル)  
櫻木 章司 (医療法人桜樹会 桜木病院)

精神科在宅支援における現状と課題

SY7-1 精神科の訪問診療と訪問看護を組み合わせた多職種チームの現場から

○高野 洋輔  
医療法人社団リカバリー こころのホームクリニック世田谷

SY7-2 精神科在宅医療の実践とプリンシプル

○夏堀 龍暢  
医療法人社団鉄祐会 祐ホームクリニック吾妻橋

SY7-3 病院併設型ACTチームの現状と課題 ~機動性、当事者性、土着性~

○梁田 英麿  
東北福祉学せんだんホスピタル

SY7-4 精神保健福祉センターによる在宅支援の現状と課題

○太田 順一郎  
岡山市こころの健康センター

シンポジウム8 10:40~12:10

座長：根本 清貴 (筑波大学医学医療系 精神医学)  
市橋 香代 (東京大学医学部附属病院 精神神経科)

統合失調症と周産期メンタルヘルス

SY8-1 妊娠前から子育てまでを支える人たち

○市橋 香代  
東京大学医学部附属病院 精神神経科

SY8-2 ガイドラインから読み解く周産期における統合失調症治療

○菊地 紗耶  
東北大学病院 精神科

SY8-3 当事者と家族の子育てを応援するー保健師の立場から

○蔭山 正子  
大阪大学高等共創研究院

SY8-4 当事者の立場で話す周産期メンタルヘルスへの思い

○鈴木みずめ  
当事者

シンポジウム9 13:30~15:00

座長：富田 博秋 (東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野)  
新井 誠 (東京都医学総合研究所)

## 統合失調症研究の最前線

### SY9-1 統合失調症の自己抗体病態

○塩飽 裕紀

東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 精神行動医科学

### SY9-2 精神疾患のゲノム解析：アレイCGHから全ゲノムシーケンス解析まで

○久島 周<sup>1,2)</sup>

1) 名古屋大学医学部附属病院 ゲノム医療センター、2) 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野

### SY9-3 統合失調症における神経突起の三次元的な病変

○水谷 隆太<sup>1,2)</sup>、志賀 楓<sup>1)</sup>、雑賀 里乃<sup>1)</sup>、山本 義郎<sup>3)</sup>、安武 正展<sup>4)</sup>、上相 真之<sup>4)</sup>、  
竹内 晃久<sup>4)</sup>、上杉 健太郎<sup>4)</sup>、Viktor Nikitin<sup>5)</sup>、Francesco De Carlo<sup>5)</sup>、竹腰 進<sup>6)</sup>、  
井野元 智恵<sup>6)</sup>、中村 直哉<sup>6)</sup>、鳥居 洋太<sup>7)</sup>、久島 周<sup>7)</sup>、入谷 修司<sup>7,8)</sup>、尾崎 紀夫<sup>7)</sup>、  
大島 健一<sup>9,10)</sup>、糸川 昌成<sup>9,10)</sup>、新井 誠<sup>10)</sup>

1) 東海大院工、2) 理研、3) 東海大理、4) 高輝度光科学研究セ、5) Advanced Photon Source, Argonne Natl Lab、6) 東海大医、7) 名大院医、8) 桶狭間病院、9) 都松沢病院、10) 都医学研

### SY9-4 脳画像研究を臨床応用するために必要なこと

○小池 進介

東京大学大学院総合文化研究科 進化認知科学研究センター

シンポジウム10 15:10~16:40

座長：稲田 健 (北里大学医学部 精神科学)  
古郡 規雄 (独協医科大学 精神神経医学講座)

## 遅発性ジスキネジアの病態と治療

### SY10-1 遅発性ジスキネジアの病因と病態

○竹内 啓善

慶應義塾大学医学部 精神・神経科学教室

### SY10-2 遅発性ジスキネジアの治療 - 統合失調症薬物治療ガイドライン2022を中心に -

○坪井 貴嗣

杏林大学医学部 精神神経科学教室

### SY10-3 遅発性ジスキネジアとニューロモデュレーション

○嶽北 佳輝

関西医科大学医学部 精神神経科学講座

### SY10-4 遅発性ジスキネジアの診療の実際

○村岡 寛之

北里大学医学部 精神科学

第3会場(大塚講堂 2F 小ホール)

ワークショップ2

---

WRAP(元気回復行動プラン)

～心と体の取扱説明書を作って、自分らしく過ごす方法を考えてみませんか～

ファシリテーター: うさぎ、ぼんすけ、おとう、こたに、こたま、どんちゃん、おかも、かんちゃん

- ①11:10～12:10 「5つのキーコンセプト」
- ②13:30～14:30 「元気に役立つ工具箱」
- ③14:40～15:40 「日常生活管理プラン」

# 一般演題(ポスター) プログラム

第1日目 2024年4月13日(土)

ポスター会場1 (大塚講堂 1F ホワイエ)

一般演題1 [認知・臨床1] 17:00~17:40

座長: 織部 直弥 (UNB 住吉神社前クリニック)

**P1-1 精神科医Webアンケート調査: 統合失調症の認知機能に対する評価と治療介入**

○篠原 温美<sup>1)</sup>、遠矢 俊司<sup>1)</sup>、増田 孝裕<sup>1)</sup>、中川 伸<sup>2)</sup>

1) 住友ファーマ株式会社 メディカルサイエンス部、  
2) 山口大学大学院医学系研究科 高次脳機能病態学講座

**P1-2 感想パートを追加したNEARの効果 ~認知機能を中心とした評価スケール、バウムテストの変化~**

○井開 小緒利、名嘉 恭啓、榎原 裕也、亀岡 尚美

医療法人青樹会 城南病院

**P1-3 統合失調症を持った外来患者に遠隔認知行動療法を実施した探索的なランダム化比較試験**

○勝嶋 雅之<sup>1,2)</sup>、中村 英輝<sup>2,3)</sup>、仕子 優樹<sup>4)</sup>、清水 栄司<sup>2,5)</sup>

1) 帝京平成大学 健康医療スポーツ学部 リハビリテーション学科、  
2) 千葉大学 子どものこころの発達教育研究センター、3) 東京慈恵医科大学 医学部 看護学科、  
4) 千葉大学医学部附属病院 臨床試験部 生物統計室、5) 千葉大学大学院医学研究院 認知行動生理学

**P1-4 統合失調症患者における表情認知課題中のメタ認知的判断と眼球運動: 健常成人を含めた妄想の重症度による比較検討**

○森元 隆文、横山 和樹、石井 貴男、池田 望

札幌医科大学 保健医療学部 作業療法学科

一般演題2 [画像] 17:00~17:40

座長: 中瀧 理仁 (徳島大学)

**P2-1 精神疾患における神経画像データ駆動型解析と臨床的特徴に基づく、側脳室拡大と認知機能低下を伴う新しい患者分類の提案**

○伊藤 颯姫、安田 由華、松本 純弥、岡田 直大、福永 雅喜、根本 清貴、三浦 健一郎、橋本 直樹、大井 一高、高橋 努、肥田 道彦、山森 英長、藤本 美智子、長谷川 尚美、小池 進介、中村 元昭、岡田 剛、宮田 淳、沼田 周助、鬼塚 俊明、吉村 玲児、中川 伸、渡邊 嘉之、尾崎 紀夫、橋本 亮太

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

**P2-2 健常者20人のデータを使用して構造MRIデータから統合失調症患者と健常者を判別するーリアルワールド多施設検証研究**

○橋本 直樹、根本 清貴、福永 雅喜、松本 純弥、三浦 健一郎、岡田 直大、大井 一高、高橋 努、肥田 道彦、山森 英長、藤本 美智子、安田 由華、長谷川 尚美、伊藤 颯姫、鬼塚 俊明、宮田 淳、渡邊 嘉之、中川 伸、尾崎 紀夫、橋本 亮太

国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部

### P2-3 Large deformation diffeomorphic metric mapping を用いた統合失調症と at-risk mental state における海馬の形態研究

○高柳 陽一郎<sup>1,2)</sup>、Padova Dominic<sup>3)</sup>、Ceritoglu Can<sup>3)</sup>、笹林 大樹<sup>1,4)</sup>、高橋 努<sup>1,4)</sup>、  
西山 志満子<sup>1,5)</sup>、坂本 和巳<sup>1,4)</sup>、小林 春子<sup>1,4)</sup>、鳥越 美沙子<sup>1,4)</sup>、高柳 みずほ<sup>1,2)</sup>、  
辻井 農重<sup>6)</sup>、野口 京<sup>7)</sup>、Ratnanather Tilak<sup>3)</sup>、鈴木 道雄<sup>1,4)</sup>

- 1) 富山大学学術研究部医学系 神経精神医学講座、2) 医療法人社団四方会 有沢橋病院、
- 3) Center for Imaging Science and Institute for Computational Medicine, Department of Biomedical Engineering, Johns Hopkins University、
- 4) 富山大学研究推進機構 アイドリング脳科学研究センター、
- 5) 富山大学学術研究部 教育研究推進系保健管理センター、
- 6) 富山大学附属病院 こどものこころと発達診療学講座、
- 7) 富山大学学術研究部 医学系放射線診断・治療学講座

### P2-4 統合失調症の病態解明に向けた多施設大規模脳神経 MRI 画像の精神疾患データベース基盤整備と研究画像データのクオリティコントロールシステム構築研究

○松本 純弥、高野 晴成、根本 清貴、福永 雅喜、三浦 健一郎、杉崎 友美、伊藤 颯姫、  
岡田 直大、小池 進介、岡田 剛、肥田 道彦、橋本 直樹、大井 一高、高橋 努、  
宮田 淳、中村 元昭、中島 振一郎、沼田 周助、牧之段 学、長谷川 尚美、安田 由華、  
藤本 美智子、山森 英長、鬼塚 俊明、渡邊 嘉之、吉村 玲児、中川 伸、尾崎 紀夫、  
橋本 亮太

国立精神・神経医療研究センター

## 一般演題3 [生理] 17:00~17:30

座長：鬼塚 俊明 (榊原病院)

### P3-1 MEG を用いた統合失調症安静時神経活動研究

○武井 雄一<sup>1)</sup>、大城 武史<sup>1)</sup>、須永 匡一<sup>1)</sup>、加藤 隆<sup>1,2)</sup>、田川 みなみ<sup>3)</sup>、須藤 友博<sup>3)</sup>、  
大井 麗子<sup>1)</sup>、福田 正人<sup>1)</sup>

- 1) 群馬大学大学院医学系研究科 神経精神医学教室、2) つつじメンタルホスピタル、
- 3) 群馬県立精神医療センター

### P3-2 統合失調症における睡眠紡錘波異常の病態的意義と診断マーカーとしての可能性

○水木 慧<sup>1)</sup>、比江嶋 啓至<sup>1)</sup>、兵頭 佑規<sup>1)</sup>、加藤 隆郎<sup>1)</sup>、大島 勇人<sup>1)</sup>、小鳥居 望<sup>2)</sup>、  
内村 直尚<sup>1)</sup>、小曾根 基裕<sup>1)</sup>

- 1) 久留米大学 神経精神医学講座、2) 医療法人仁祐会 小鳥居諫早病院

### P3-3 一般地域住民の思春期におけるこころの不調とミスマッチ陰性電位の発達の関係の関連：縦断コホート研究

○臼井 香<sup>1,2)</sup>、切原 賢治<sup>2,3)</sup>、荒木 剛<sup>2,4)</sup>、多田 真理子<sup>2,5)</sup>、越山 太輔<sup>2)</sup>、藤岡 真生<sup>2)</sup>、  
西村 亮一<sup>2)</sup>、安藤 俊太郎<sup>2)</sup>、小池 進介<sup>2,6)</sup>、笠井 清登<sup>2)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部、
- 2) 東京大学大学院医学系研究科 精神医学教室、3) 東京大学 バリアフリー支援室、
- 4) 帝京大学医学部附属溝口病院、5) 順天堂大学大学院医学研究科 精神・行動科学、
- 6) 東京大学大学院総合文化研究科 進化認知科学研究センター

## ポスター会場2 (大塚講堂 2F ホワイエ)

## 一般演題4 [ブレイン] 17:00~17:30

座長: 大井 一高 (岐阜大学)

## P4-1 米国における統合失調症例の脳組織のナノCT解析

○志賀 楓<sup>1)</sup>、雑賀 里乃<sup>1)</sup>、安武 正展<sup>2)</sup>、上楯 真之<sup>2)</sup>、竹内 晃久<sup>2)</sup>、上杉 健太郎<sup>2)</sup>、Nikitin Viktor<sup>3)</sup>、De Carlo Francesco<sup>3)</sup>、Webster Maree J<sup>4)</sup>、糸川 昌成<sup>5)</sup>、新井 誠<sup>5)</sup>、水谷 隆太<sup>1,6)</sup>

1) 東海大学大学院工学研究科 応用理化学専攻、2) 高輝度光科学研究センター / Spring-8、  
3) Advanced Photon Source, Argonne Natl Lab、4) Stanley Medical Research Institute、  
5) 東京都医学総合研究所、6) 理化学研究所 放射光科学研究センター

## P4-2 統合失調症死後脳におけるプロリン代謝経路分子の解析

○長岡 敦子<sup>1,2)</sup>、日野 瑞城<sup>2)</sup>、旗野 将貴<sup>2)</sup>、細貝 優人<sup>2)</sup>、宍戸 理紗<sup>2)</sup>、柿田 明美<sup>4)</sup>、三浦 至<sup>2)</sup>、國井 泰人<sup>2,3)</sup>、富田 博秋<sup>1)</sup>

1) 東北大学大学院医学系研究科 精神神経学分野、2) 福島県立医科大学 神経精神医学講座、  
3) 東北大学災害科学国際研究所 災害精神分野、4) 新潟大学脳研究所 病理学分野

## P4-3 統合失調症における前頭骨厚の検討

○関口 裕孝<sup>1)</sup>、藤田 翔一郎<sup>1)</sup>、北瀬 宏正<sup>1)</sup>、今井 立春<sup>1)</sup>、鳥居 洋太<sup>2)</sup>、入谷 修司<sup>1)</sup>

1) 桶狭間病院 藤田こころケアセンター、2) 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学

## 一般演題5 [分子病態・病因] 17:00~17:40

座長: 新津 富央 (千葉大学)

## P5-1 機械学習による血中アミノ酸濃度を用いた統合失調症患者と健常者の識別法の検討

○尾関 祐二<sup>1)</sup>、奈部谷 歩<sup>2)</sup>、角 幸頼<sup>1)</sup>、須藤 智志<sup>1)</sup>、上西 祐輝<sup>1)</sup>、磯村 禎昭<sup>1)</sup>、吉村 篤<sup>1)</sup>、藤井 久彌子<sup>1)</sup>、加納 学<sup>2)</sup>

1) 滋賀医科大学 精神医学講座、2) 京都大学大学院情報学研究所

## P5-2 統合失調症における成人型ニーマンピック病C型のバイオマーカーの測定報告

○藤井 久彌子<sup>1)</sup>、前川 正充<sup>2)</sup>、齋藤 尚大<sup>3)</sup>、篠崎 将貴<sup>4)</sup>、有銘 預世布<sup>5)</sup>、岡安 寛明<sup>6)</sup>、下田 和孝<sup>4)</sup>、尾関 祐二<sup>1)</sup>

1) 滋賀医科大学 精神医学講座、2) 東北大学病院 薬剤部、3) 横浜カメリアアホスピタル、  
4) 栃木県立岡本台病院、5) 獨協医科大学 先端医科学研究センター 認知・記憶研究部門、  
6) 医療法人藍生会 不動ヶ丘病院

## P5-3 UGT1A1 遺伝子変異に由来する統合失調症の新規治療薬開発

○大西 新<sup>1,2,3)</sup>、ミヨーミンカン<sup>1)</sup>、福島 美千代<sup>3)</sup>、稲垣 正俊<sup>1)</sup>

1) 島根大学医学部 精神医学講座、2) 金沢医科大学医学部 解剖1、3) 株式会社 RESVO

## P5-4 乳歯は周産期のストレス曝露を反映して思春期の精神病症状を予測する: 予備的解析

○田畑 光一<sup>1)</sup>、山崎 修道<sup>3)</sup>、勝田 奈那<sup>4)</sup>、須川 日加里<sup>4)</sup>、鳥海 和也<sup>1)</sup>、宮下 光弘<sup>3)</sup>、糸川 昌成<sup>1)</sup>、高橋 英彦<sup>2)</sup>、永井 竜児<sup>4)</sup>、西田 淳志<sup>2)</sup>、新井 誠<sup>1)</sup>

1) 東京都医学総合研究所 統合失調症プロジェクト、  
2) 東京医科歯科大学大学院歯学総合研究科 精神行動医学分野、  
3) 東京都医学総合研究所 社会健康医学研究センター、  
4) 東海大学農学部 食生命科学科 食品生体調節学研究室

## 第2日目 2024年4月14日(日)

## ポスター会場1 (大塚講堂 1F ホワイエ)

## 一般演題6 [認知・臨床2] 13:30~14:10

座長: 住吉 チカ (福島大学)

## P6-1 統合失調症における認知機能測定のためのWAIS-IV簡略版の有用性

○伊藤 颯姫<sup>1)</sup>、住吉 チカ<sup>1,2,3)</sup>、松本 純弥<sup>1)</sup>、三浦 健一郎<sup>1)</sup>、安田 由華<sup>1,5)</sup>、  
長谷川 尚美<sup>1)</sup>、高野 晴成<sup>1,6)</sup>、住吉 太幹<sup>3,4)</sup>、橋本 亮太<sup>1)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部、
- 2) 福島大学 人間発達文化学類、
- 3) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部、
- 4) 国立高度専門医療研究センター 医療研究連携推進本部、
- 5) 医療法人フォスター 生きる育む輝くメンタルクリニック、
- 6) 国立精神・神経医療研究センター 脳病態統合イメージングセンター

## P6-2 抗精神病薬を服用していない統合失調症患者における赤血球膜不飽和脂肪酸組成と臨床指標/認知機能との関係

○樋口 悠子<sup>1,2,3)</sup>、高橋 努<sup>1,2)</sup>、伊藤 博子<sup>1)</sup>、笹林 大樹<sup>1,2)</sup>、住吉 太幹<sup>3,4,5)</sup>、鈴木 道雄<sup>1,2)</sup>

- 1) 富山大学学術研究部医学系 神経精神医学講座、2) 富山大学 アイドリリング脳科学研究センター、
- 3) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 児童・予防精神医学研究部、
- 4) 国立精神・神経医療研究センター病院 精神診療部、
- 5) 国立高度専門医療研究センター 医療研究連携推進本部

## P6-3 統合失調症用のタブレット版認知機能検査の開発

○豊巻 敦人<sup>1)</sup>、渡辺 隼人<sup>1,2)</sup>、秋山 久<sup>1)</sup>、野原 万梨子<sup>1)</sup>、久保田 千絵美<sup>1)</sup>、  
橋本 直樹<sup>1)</sup>、久住 一郎<sup>1)</sup>

- 1) 北海道大学大学院医学研究院 精神医学教室、2) 豊岡短期大学 通信教育部 こども学科

## P6-4 精神病性障害発症前からフォローアップしていた側頭葉てんかんの一例

○藤雄 一朗<sup>1,2)</sup>、谷口 豪<sup>1)</sup>、大竹 眞央<sup>1)</sup>、加藤 英生<sup>1)</sup>、中田 千尋<sup>1)</sup>、中川 栄二<sup>1)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター病院 てんかん診療部
- 2) 国立療養所多摩全生園 精神神経科

## 一般演題7 [治療・臨床] 13:30~14:10

座長: 西田 圭一郎 (大阪医科薬科大学)

## P7-1 日本人のための、より安全なクロザピン導入プロトコルの検討

○菊地 佑樹<sup>1,2)</sup>、小松 浩<sup>3)</sup>、富田 博秋<sup>1)</sup>

- 1) 東北大学大学院医学研究科 精神神経学分野、2) こだまホスピタル、3) 東北大学病院 精神科

## P7-2 不安症状を併発した統合失調症に対するルラシドンの有効性: 不安重症度別解析

○根本 隆洋<sup>1,2)</sup>、奥村 みゆき<sup>3)</sup>、佐野 文哉<sup>3)</sup>、丸山 秀徳<sup>3)</sup>

- 1) 東邦大学医学部 精神神経医学講座、2) 東邦大学医学部 社会実装精神医学講座、
- 3) 住友ファーマ株式会社

**P7-3 EGUIDEプロジェクトの広がりで大規模多施設研究による統合失調症のreal-world study**

○長谷川 尚美<sup>1)</sup>、山田 恒<sup>2)</sup>、堀 輝<sup>3)</sup>、古郡 規雄<sup>4)</sup>、松本 純弥<sup>1)</sup>、三浦 健一郎<sup>1)</sup>、  
渡邊 衡一郎<sup>5)</sup>、稲田 健<sup>6)</sup>

- 1) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部、  
2) 兵庫医科大学 精神科神経科学講座、3) 福岡大学医学部 精神医学教室、  
4) 獨協医科大学 精神神経医学講座、5) 杏林大学医学部 精神神経科学教室、6) 北里大学医学部 精神科学

**P7-4 クロザピン処方可否と治療抵抗性統合失調症診断の有無が抗精神病薬単剤療法率に及ぼす影響に関する研究**

**Associations of clozapine available institution and the diagnosis of subgroups about treatment resistant schizophrenia with higher rate of antipsychotic monotherapy in overall schizophrenia treatment**

○越智 紳一郎<sup>1)</sup>、小高 文聰<sup>2)</sup>、長谷川 尚美<sup>3)</sup>、伊賀 淳一<sup>1)</sup>、柏木 宏子<sup>3)</sup>、小松 浩<sup>4)</sup>、  
田形 弘実<sup>5)</sup>、坪井 貴嗣<sup>6)</sup>、沼田 周助<sup>7)</sup>、飯田 仁志<sup>8)</sup>、五十嵐 俊<sup>6)</sup>、大井 一高<sup>9)</sup>、  
福本 健太郎<sup>10)</sup>、村岡 寛之<sup>11)</sup>、松本 純弥<sup>3)</sup>、三浦 健一郎<sup>3)</sup>、上野 修一<sup>1)</sup>、  
渡邊 衡一郎<sup>6)</sup>、稲田 健<sup>11)</sup>、橋本 亮太<sup>3)</sup>、古郡 規雄<sup>12)</sup>

- 1) 愛媛大学大学院医学系研究科 精神神経科学講座、2) 東京慈恵会医科大学 精神医学講座、  
3) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 精神疾患病態研究部、4) 東北大学病院 精神科、  
5) 東邦大学医学部 精神神経医学講座、6) 杏林大学医学部 精神神経科学教室、  
7) 徳島大学大学院医歯薬学研究部 精神医学分野、8) 福岡大学医学部 精神医学教室、  
9) 岐阜大学大学院医学系研究科 脳神経科学講座 精神医学分野、10) 岩手医科大学 神経精神科学講座、  
11) 北里大学医学部 精神科学、12) 獨協医科大学 精神神経医学講座

**ポスター会場2 (大塚講堂 2F ホワイエ)**

**一般演題8 [生活支援・リハビリ]** 13:30~14:10

座長：國井 泰人 (東北大学)

**P8-1 国際移住と統合失調症—在留ラテンアメリカ人心理相談会を通して**

○福井 英理子<sup>1,2)</sup>、小野坂 益成<sup>3)</sup>、川下 貴士<sup>3)</sup>、丸山 昭子<sup>3)</sup>、三浦 左千夫<sup>4)</sup>、  
ジャニス ソウ<sup>1,2)</sup>、根本 隆洋<sup>1,2)</sup>

- 1) 東邦大学医学部 精神神経医学講座、2) 東邦大学医学部 社会実装精神医学講座、3) 松蔭大学看護学部、  
4) NPO法人MAIKEN

**P8-2 長期入院経験を有する統合失調症者の病識と服薬アドヒアランスの関連についての研究—非自発的入院を繰り返す経験を持つA氏の病識に焦点をあてて—**

○伊藤 文子  
帝京大学医療技術学部 看護学科

**P8-3 22q11.2欠失症候群のある人の養育者が、きょうだいを育てる上で感じた困難、支援ニーズ**

○田中 美歩<sup>1,2)</sup>、熊倉 陽介<sup>1)</sup>、金原 明子<sup>1)</sup>、宇野 晃人<sup>1)</sup>、澤井 大和<sup>1)</sup>、高橋 優輔<sup>1)</sup>、  
小川 知子<sup>3)</sup>、深谷 悦子<sup>3)</sup>、池亀 天平<sup>1)</sup>、柳下 祥<sup>4)</sup>、金生 由紀子<sup>3)</sup>、神出 誠一郎<sup>1)</sup>、  
笠井 清登<sup>1)</sup>

- 1) 東京大学医学部附属病院 精神神経科、2) 東京学芸大学 教育学部、  
3) 東京大学医学部附属病院 こころの発達診療部、  
4) 東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 構造生理学

## P8-4 統合失調症の認知機能障害の回復

○松浦 浩高

### 一般演題9 [社会参加・社会参画] 13:30~14:10

座長：向谷地 生良 (社会福祉法人 浦河べてるの家)

#### P9-1 社会活動参加が困難な統合失調症入院患者の退院後の社会活動状況を予測する要因

○長島 泉<sup>1,3)</sup>、早坂 友成<sup>1,2,3)</sup>、星野 未来<sup>3)</sup>、照屋 浩司<sup>1)</sup>、片桐 建志<sup>2,3)</sup>、今村 弥生<sup>2,3)</sup>、松本 泰幸<sup>2,3)</sup>、村尾 昌美<sup>2,3)</sup>、栗原 真理子<sup>2,3)</sup>、大江 悠樹<sup>2,3)</sup>、吉田 信子<sup>3)</sup>、青鹿 由紀<sup>3)</sup>、坪井 貴嗣<sup>2,3)</sup>、櫻井 準<sup>2,3)</sup>、渡邊 衡一郎<sup>2,3)</sup>

1) 杏林大学保健学部、2) 杏林大学医学部、3) 杏林大学医学部付属病院

#### P9-2 分かりやすい用語集によって当事者や家族の学会参加が容易となるか

○澤井 大和<sup>1)</sup>、柳下 祥<sup>2)</sup>、川口 敬之<sup>3)</sup>、塩澤 拓亮<sup>3)</sup>、山口 創生<sup>3)</sup>、笠井 清登<sup>1)</sup>

1) 東京大学大学院医学系研究科 脳神経医学専攻 精神医学、  
2) 東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 構造生理学、  
3) 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 地域精神保健・法制度研究部

#### P9-3 医療人材育成におけるコ・プロダクション

○金原 明子<sup>1,2)</sup>、佐々木 理恵<sup>2)</sup>、里村 嘉弘<sup>1,2)</sup>、高橋 優輔<sup>1,3)</sup>、熊倉 陽介<sup>1)</sup>、長谷川 智恵<sup>1)</sup>、森田 健太郎<sup>4)</sup>、宮本 有紀<sup>2,5)</sup>、熊谷 晋一郎<sup>2,6)</sup>、笠井 清登<sup>1,2)</sup>

1) 東京大学医学部附属病院 精神神経科、  
2) 東京大学医学系研究科 医学のダイバーシティ教育研究センター、  
3) 精神医学研究所附属東京武蔵野病院 診療部、  
4) 東京大学医学部附属病院 リハビリテーション部 精神科デイホスピタル、  
5) 東京大学大学院医学系研究科 精神看護学分野、6) 東京大学先端科学技術研究センター

#### P9-4 精神障害者とICT(情報通信技術)に関わる国内及び海外文献の研究レビュー

○小野寺 妙子、蜂屋 孝太郎

帝京平成大学大学院環境情報学研究所